⑩ 公開実用新案公報 (U)

昭55—94241

60Int. Cl.3

1/04

庁内整理番号 識別記号 6529-3K

43公開 昭和55年(1980)6月30日

B 60 Q 5/00 H 05 B 37/02

6529-3K 7254-3K

審査請求 有

(全 3 頁)

分ライティング警報装置

②実

昭53—181792

20出

昭53(1978)12月23日

の考案 者 京谷義美

の実用新案登録請求の範囲

バッテリを電源とする警報器と、ライテイング スイツチ、ドアースイツチの各開閉状態および光 検知素子によつて検出した周囲の明暗状態に応じ て警報器の駆動制御を行なり制御回路とからなる ライテイング警報装置において、専用のスイツチ 操作によつて前記制御回路内の光検知素子による 制御系の動作を強制的に解除し、かつその状態を 保持させるキャンセル回路を設けたことを特徴と するライテイング警報装置。

川越市大字鯨井新田40番地8号

人 東洋電装株式会社 包出

東京都港区新橋二丁目10番 4 号

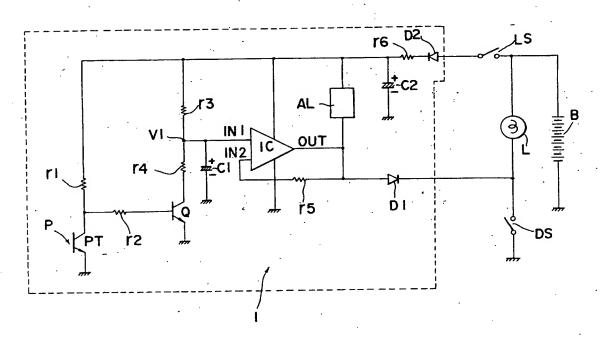
人 弁理士 鳥井清 多代 理

図面の簡単な説明

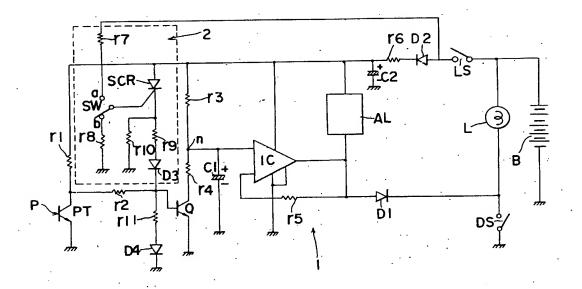
第1図は従来のライティング警報装置を示す電 気的結線図、第2図および第3図は本発明による ライティング警報装置の一実施例をそれぞれ示す 電気的結線図である。

1 ……制御回路、2,2′……キャンセル回路、 B.....パッテリ、LS.....ライテイングスイッチ、 DS……ドアースイッチ、PT……ホトトランジ スタ、IC……シュミツト回路、AL……警報器、 L……ルームライト、FF……フリップフロップ。

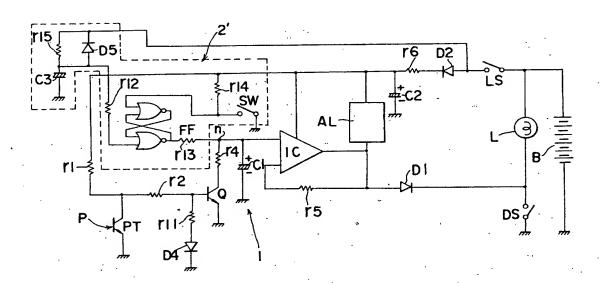
第1図



第2図



第3図



補正 昭 5 4 · 7 · 6 図面を次のように補正する。

第3図

